

東北次世代がんプロ養成プラン セミナー実施報告書

(セミナー名称) 第 639 回宮城産科婦人科学会集談会	
担当者氏名： 八重樫 伸生	所属： 婦人科学分野
内線： 7251	Email: yaegashi@med.tohoku.ac.jp
1. 実施年月日：	
令和 元 年 12 月 14 日	
2. 開催場所：	
トラストシティカンファレンス・仙台（トラストタワー5階）	
3. 関連分野：	
産婦人科	
4. 対象者：	
おもに産婦人科領域の医師・がん医療従事者・がん研究者	
5. 参加人数：（お分かりの範囲で内訳をお知らせください。教員、学生など）	
参加人数：95名 学内：11名、学外：84名	
6. 成果：	
<p>90名を越える産婦人科医が参加した。</p> <p>「特別講演Ⅰ」では、東北メディカル・メガバンク機構の栗山進一先生より「世界初の出生三世代コホートを駆動力とした精密医療の実現」、菅原準一先生より「出生三世代コホート：周産期領域の個別化医療・ゲノム医療」と題した講演を拝聴し、コホートバンク事業に基づく未来医療への展望に関する新知見を共有した。「特別講演Ⅱ」では、東北大学医学部婦人科の島田宗昭先生の「婦人科診療における最近の話題」と題した講演を踏まえ、婦人科悪性腫瘍に対する、手術療法、分子標的治療薬を用いたがん薬物療法に関する新知見および今後の展望、がんゲノム医療の現況と課題に関する情報を共有し、活発な討論を行い、婦人科悪性腫瘍の治療に対する理解を深めた。</p>	

